




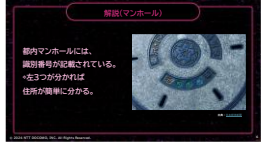


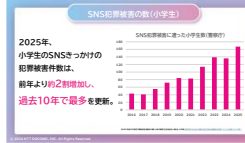

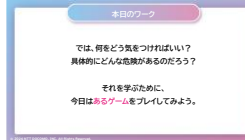




情報漏洩の危険性を学ぶ授業

びくもし

授業進行スクリプト

テキストブック	スクリプト
	<p>[P1 表紙]</p> <p>今日は、SNS における情報漏洩の危険性について学ぶ授業をします。</p>
	<p>[P2 はじめに]</p> <p>まずはウォーミングアップとして、クイズに挑戦してみましょう。今から3つの SNS 投稿を出します。どれが「いちばんモレている」投稿か、考えてみてください。</p>
	<p>[P3 SNS クイズ！]</p> <p>この3つの投稿、どれが一番モレているでしょうか。</p> <p>（左の投稿を指しながら）「お休みの日はゆるーっとしてます」と書いてあります。</p> <p>（真ん中の投稿を指しながら）こっちは「帰り道にしゃがんで撮ってみたらいい感じになった」</p> <p>（右の投稿を指しながら）この投稿は「天気がよすぎたから近所散歩」と書いてありますね。</p> <p>皆さんはどの投稿がモレていると思いましたか？では、正解を見ましょう。</p>
	<p>[P4 SNS クイズ！]</p> <p>実は3つのうち、2つの投稿は個人情報が「漏れ」ている投稿でした。</p>
	<p>[P5 解説 (マンホール)]</p> <p>まず真ん中の投稿。この写真、足元の「マンホール」の写り込みに注目です。</p> <p>なんと、このマンホールから撮影場所が特定できてしまいます。投稿文でも「帰り道」と書いているので、この子の帰り道にあるマンホールであることがわかります。</p>
	<p>[P6 解説 (マンホール)]</p> <p>どうしてマンホールが映り込んでしまうと、場所が特定されてしまうのでしょうか？</p> <p>実は、マンホールには識別番号が記載されています。特に左側の3つの数字が分かれば、住所が簡単にわかってしまいます。</p>

	<p>[P7 解説（電柱）]</p> <p>続いて、3 番目の投稿。これは写真に写り込んでいる「電柱」に注目しましょう。これも、居場所の手がかりになってしまいます。</p>
	<p>[P8 解説（電柱）]</p> <p>電柱には、住所や近くのお店の広告、管理番号など、その場所を特定できる情報がたくさん書かれています。</p> <p>また、投稿文にも「近所散策」と書いてあるので、この電柱がお家の近くにあることが分かってしまいます。</p>
	<p>[P9 解説（漏れていない投稿）]</p> <p>一方で、この1つ目の投稿には居場所の特定につながる情報はありません。写真の中に、特に映り込んでいるものもなさそうですし、投稿文からも、お家の近くで撮影した写真なのか分かりません。こういった工夫が大切です。</p>
	<p>[P10 テーマ発表]</p> <p>本日のテーマは「SNS の個人情報漏洩問題」</p> <p>「盛れている！」と思ったら「漏れている」！？</p> <p>使っているひとも多い「SNS」からの個人情報漏洩の危険性について、今日は学んでいきましょう。</p>
	<p>[P11 目次]</p> <p>今日の授業の流れです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生と SNS トラブルの実態 2. ゲーム演習 3. 実際の“漏れ”解説 4. ゲーム演習（おさらい） 5. SNS との付き合い方 6. まとめ
	<p>[P12 1. 学生と SNS トラブルの実態]</p> <p>まず始めに、SNS をきっかけにしたトラブルの実態を見ていきます。</p>
	<p>[P13 SNS 犯罪被害の数]</p> <p>2025 年のデータによると、毎年約 1,500 人の未成年が SNS をきっかけに犯罪被害に巻き込まれています。</p> <p>年代別に、どのくらい被害者がいるのがグラフで確かめましょう。</p>

	<p>[P14 SNS 犯罪被害の数 (小学生)]</p> <p>小学生の被害も増えていきます。2025 年は前年より約 2 割増加し、過去 10 年で最多を更新しています。</p> <p>最近だと、小学生のときからスマートフォンを持っている人も多いと思いますが、トラブルに巻き込まれるリスクも広がっています。</p>
	<p>[P15 インターネット利用時間の推移]</p> <p>また、青少年のインターネット利用時間は年々増加しています。</p> <p>例えば中学生だと、約半数が 1 日のうち 5 時間以上インターネットを利用しています。</p>
	<p>[P16 本日のワーク]</p> <p>では、具体的にどんな危険があるのか、何に注意すればいいのか、今日は一緒にゲームで体験しながら学んでいきましょう。</p>
	<p>[P17 2. ゲーム演習]</p> <p>(中扉スライドのため、スクリプト省略)</p>
	<p>[P18 ゲーム紹介]</p> <p>このゲームは、SNS 投稿をきっかけにインフルエンサーになることをめざす高校生が主人公です。彼女が安全にインフルエンサーになれるよう、3つの投稿から正しい選択を考えていきましょう。</p>
	<p>[P19 ゲーム体験タイム]</p> <p>まずはこの QR コードを読み取って、ゲームを開いてみてください。(QR コード機能が使えない場合は URL を学生に送付)</p> <p>皆さん開いたら、さっそくゲームを体験してみてください。</p> <p>写真を投稿する前に、画像を拡大して個人情報が漏れていないかを確認することが出来ます。</p> <p>時間制限は 5 分間です。もしわからないことがあれば聞いてください。</p> <p>～5 分後～</p> <p>それではゲームをやめてください。</p>
	<p>[P20 ゲームの登場人物]</p> <p>今回のゲームに登場した主人公は、ある日 SNS の投稿が有名になって、インフルエンサーに憧れる、「ねね」という高校生でした。</p>

	<p>[P21 ゲームの登場人物]</p> <p>そして、SNS から得た「個人情報」を悪用する「ばくモレマン」という人物も出てきましたね。</p>
	<p>[P22 情報漏洩による犯罪]</p> <p>ゲームを体験するなかで、たとえばベッドの下や電柱の後ろなど、ばくモレマンが出てきてゲームオーバーになったひが多いと思います。</p> <p>こんなことあるわけないと思うかもしれませんが、実は私たちの身近でリアルに起こる可能性があることなんです。</p> <p>実際にどんな事件につながる可能性があるのか、具体的な漏れポイントを見ていきましょう。</p>
	<p>[P23 3. 実際の“漏れ”紹介]</p> <p>(中扉スライドのため、スクリプト省略)</p>
	<p>[P24 #うるうるな瞳]</p> <p>1つ目、#うるうるな瞳</p> <p>自撮り写真で瞳の中に背景（特徴的な建物や最寄り駅、マンション名など）がうっすら写っている場合、そこから住んでいる地域が特定されてしまうケースがあります。</p> <p>顔アップの写真投稿時は、瞳の写り込みに注意しましょう。</p>
	<p>[P25 瞳拡大]</p> <p>(スクリプト省略)</p>
	<p>[P26 アイドル襲撃事件]</p> <p>実際に、アイドルが SNS に投稿した顔写真の瞳に映った駅周辺の景色や看板から、ファンが生活圏や帰宅経路を特定し、待ち伏せして暴行に及ぶ事件が起こりました。</p> <p>SNS に投稿した画像から個人情報特定された危険な事件です。</p>
	<p>[P27 #複製できちゃう鍵]</p> <p>2つ目は#複製できちゃう鍵</p> <p>どんなに素敵に撮れた写真でも、家のカギは絶対に写さないようにしましょう。メーカー名やカギ番号、形状が分かると、誰でも合鍵を複製できてしまいます。</p>



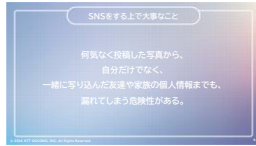
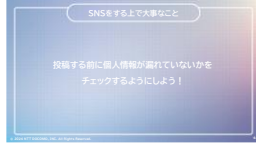

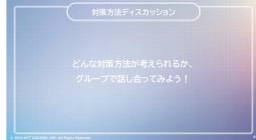
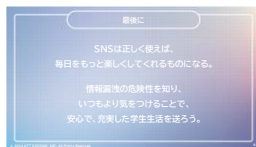

	<p>[P28 鍵拡大] (スクリプト省略)</p>
	<p>[P29 勝手に合鍵を作られ不法侵入] 過去には、同じ職場に勤務する人が、鍵に刻印された番号とメーカー名をもとに合鍵を注文して、家に不法侵入する事件が実際に発生しています。</p>
	<p>[P30 #情報を持つ指] 3つ目は#情報を持つ指 最近のスマホカメラは高性能です。カメラに向かってピースなどのポーズをすると、指紋まで鮮明に写り、指紋情報が漏れてしまうことがあります。 この指の写真から指紋データを解析され、犯罪に悪用されてしまう可能性があります。</p>
	<p>[P31 指紋拡大] (スクリプト省略)</p>
	<p>[P32 生体クローン生成 in ドイツ] ドイツでは、ハッカーが記者会見をしている政治家の写真を解析して、指紋が再現されたことがあります。 公開画像だけで生体認証情報が取得できることが証明され、社会問題になっています。</p>
	<p>[P33 #住まいを暴く景色] 4つ目は#住まいを暴く景色 バルコニーや窓など、部屋の外の景色の映り込みにも注意しましょう。 特徴的な建物や風景、バルコニーの柵などから、マンションや階数、部屋番号まで簡単に特定できてしまうことがあります。</p>
	<p>[P34 風景拡大] (スクリプト省略)</p>

	<p>[P35 1時間で有名タレントの家特定]</p> <p>過去には有名なタレントさんが SNS に投稿した写真がきっかけで、周囲の景色や建物配置を手掛かりにお家の場所が特定されてしまったことがあります。</p> <p>投稿から、わずか1時間でネット上に住所が広まってしまいました。</p>
	<p>[P36 #出待ちができるエンブレム]</p> <p>5つ目は#出待ちができるエンブレム</p> <p>制服姿の投稿もしたくなと思いますが、襟元のエンブレム、校章などには注意が必要です。</p> <p>制服の情報が写っていると、学校が簡単に特定されてしまい、危険な人が学校にやってくるリスクもあります。</p> <p>友達や自分の安全のため、校章など学校が特定されてしまう可能性のあるものが写らないように投稿しましょう。</p>
	<p>[P37 制服拡大]</p> <p>(スクリプト省略)</p>
	<p>[P38 女子高生ストーカー被害事件]</p> <p>過去には制服姿の自撮り写真を SNS に投稿した高校生が、リボンや制服のデザインから学校が特定され、さらに投稿内容から家の場所も知られてストーカー被害に遭った事件もあります。</p>
	<p>[P39 #会いに行ける職場]</p> <p>6つ目は#会いに行ける職場</p> <p>バイトの制服姿や職場の写真を投稿することにもリスクがあります。名札やお店のロゴ、店舗の内装から働いている場所が特定され、「会いに行ける場所」を公開していることになるのです。</p>
	<p>[P40 ネームタグ拡大]</p> <p>(スクリプト省略)</p>

	<p>[P41 勤務先での個人情報特定]</p> <p>職場の名札からフルネームを検索され、勤務先や日常の行動が特定されてしまったケースもあります。</p> <p>SNS のアカウントも特定されてしまい、「〇〇に行っていたよね」とプライベートなことを知られてしまうことで、思わぬ形で SNS から個人情報が漏れてしまうことがあります。</p>
	<p>[P42 #危険を呼び込むガードレール]</p> <p>7つ目は#危険を呼び込むガードレール</p> <p>道で写真を撮ったときに写り込んでしまいがちなガードレールですが、実は地域ごとにデザインが異なるため、映り込んだガードレールをもとに、エリアを絞ることが簡単にできてしまいます。</p>
	<p>[P43 ガードレール拡大]</p> <p>(スクリプト省略)</p>
	<p>[P44 ガードレールが位置特定に]</p> <p>ガードレールは一見すべて同じに見えますが、色や形が地域ごとに違います。</p> <p>例えば山口県は特産品の夏ミカンにちなんで、黄色のガードレールが使われています。こういった違いが、写真の撮影場所を特定する手がかりになります。</p>
	<p>[P45 #自宅をシェアする郵便物]</p> <p>8つ目は#自宅をシェアする郵便物</p> <p>家での写真を SNS にアップする際は、背景に郵便物などが写り込んでいないか必ず確認しましょう。</p> <p>一枚の写真から住所が特定される場合があります。</p>
	<p>[P46 郵便物拡大]</p> <p>(スクリプト省略)</p>

	<p>[P47 自宅写真に写った郵便物から住所特定]</p> <p>SNS に投稿された郵便物のバーコードから所在地が特定できてしまったケースもあります。</p> <p>住所を隠していても、バーコードから番地や部屋番号まで分かってしまう危険があります。</p> <p>ほかにも、スーパーのお惣菜や鮮魚・精肉のパックには、加工場所が記載されていることがあります。</p> <p>この情報が映り込んでしまうと、お家の近くのスーパーがわかり、居住地が特定されてしまう可能性があります。</p>
	<p>[P48 4. ゲーム演習 (おさらい)]</p> <p>これで実際の漏れポイントの紹介は以上となります。</p>
	<p>[P49 ゲーム演習 (おさらい)]</p> <p>それでは、もう一度ゲームで学んだ内容を復習しましょう。今学んだポイントを覚えていれば、きっと全問正解できると思います。</p>
	<p>[P50 ゲーム体験タイム]</p> <p>時間は5分間です。投稿文と画像を確認して、個人情報が出ていない投稿を選びましょう。</p> <p>～5分後～</p> <p>終了です。それではゲームを閉じて下さい。</p>
	<p>[P51 カニの拡大画像]</p> <p>皆さん最後まで進んで、このカニの問題は出てきましたか？</p>
	<p>[P52 #帰り道のカニトラップ]</p> <p>「えっ、道端にカニ?!」と思って SNS に写真を投稿したら…。SNS でバズるかも！これも実は、特定犯の罠かもしれません。</p> <p>駅前などに珍しいものを置き、SNS に投稿した人から最寄り駅を特定する、悪質な方法もあるのです。</p>
	<p>[P53 ストーカーの仕かけたワナ]</p> <p>いやいやそんなことあるわけないと思った人もいるかもしれませんが、これ、実際に「地下鉄駅にカニが落ちている」と写真が SNS で話題になったことがあるのです。</p> <p>そして、このカニが「カニを撮影した人のアカウントを特定するため」の罠だった可能性が注目されました。</p>

 <p>複数投稿の危険性 複数の画像を組み合わせれば、できてしまうことがある...</p>	<p>[P54 複数投稿の危険性]</p> <p>最後に、複数投稿の危険性を皆さんに知ってもらいたいと思います。</p> <p>投稿を1つだけでなく、複数組み合わせれば、たとえばマンホールから大体の住んでいるエリアを特定して、バルコニーの写真からマンションの場所や部屋が何階にあるかが特定されてしまいます。</p> <p>そして、家の鍵が複製されてしまい、家の中に入られてしまう…と、どんどん情報が合わさって、簡単に個人情報が特定されてしまうのです。</p>
 <p>発表タイム</p> <p>どこまでクリアできたか、勉強に役立ったこと、喜ぶ所があったこと、印象に残ったことなどグループで3分間、話し合ってみよう。</p>	<p>[P55 発表タイム]</p> <p>それでは、ここまでで、どこまでクリアできたか・勉強になったこと・最も怖かったことなど、グループで3分間話し合ってみましょう。</p>
 <p>5. SNSとの付き合い方</p>	<p>[P56 5. SNSとの付き合い方]</p> <p>ここからは、SNSとどう付き合っていくべきか、そのポイントや心構えについて学びましょう。</p>
 <p>SNSとの付き合い方</p> <p>「SNSって、めっちゃ怖いじゃん…」と思ったみなさん。対策方法を知れば、大丈夫！</p>	<p>[P57 SNSとの付き合い方]</p> <p>「SNSって、すごく怖い！」と感じた人も多いと思います。でも大丈夫。正しい使い方と対策方法を知れば、安心してSNSを楽しむことができます。</p>
 <p>専門家インタビュー</p> <p>SNSの情報は、簡単に拡散され、悪用される可能性があります。情報の取り扱いには、十分注意が必要です。</p>	<p>[P58 専門家インタビュー]</p> <p>今回の授業の監修をしてくださった、情報セキュリティの専門家・神戸大学大学院の森井（もりい）教授によれば、投稿する時間、周囲に映り込むもの、公開設定などを見直すだけで、情報漏洩の9割以上は防ぐことができるそうです！</p>
 <p>3つのチェックポイント</p> <p>SNS投稿で見直すポイントは大きく3つ！</p>	<p>[P59 3つのチェックポイント]</p> <p>SNS投稿で見直すポイントは大きく3つです。どこに気をつければ、安全な投稿になるのか、一緒に見ていきましょう。</p>
 <p>3つのチェックポイント</p> <p>1つ目が「写真」です。</p>	<p>[P60 3つのチェックポイント]</p> <p>1つ目が「写真」です。</p> <p>先ほどまで見てきたように、ほんの少しの写り込みやモレ情報でも、大切な個人情報が漏えいしてしまうことがあります。</p>

	<p>[P61 3つのチェックポイント]</p> <p>2つ目は「テキスト（投稿文）」です。</p> <p>「近所」や「いつもの」など、投稿文から生活圏がわからないようにしましょう。</p>
	<p>[P62 3つのチェックポイント]</p> <p>最後に3つ目は「タイミング」です。</p> <p>リアルタイムな投稿は、「いま行けば会える場所」がわかってしまったり、留守を伝えてしまったりします。例えば「今日から2泊3日で沖縄」のような投稿をした場合、家を留守にしていることがわかってしまい、空き巣につながる危険性も出てきます。</p>
	<p>[P63 SNS をする上で大事なこと]</p> <p>そして、自分が何気なく投稿した写真から、自分だけでなく一緒に写り込んだ友達や家族の情報まで漏れてしまうこともあります。「自分以外の身近な人を守る意識」も大切です。</p>
	<p>[P64 SNS をする上で大事なこと]</p> <p>そのため、投稿する前に「これは本当に大丈夫か？」と個人情報の写り込みをチェックするように心がけましょう。</p> <p>ちょっとした意識が自分と周囲の安全を守ります。</p>
	<p>[P65 6. まとめ]</p> <p>それでは、本日のまとめに入ります。</p>
	<p>[P66 対策方法ディスカッション]</p> <p>今日学んだことを振り返り、自分ならどんな対策ができるか考えてみましょう。</p>
	<p>[P67 最後に]</p> <p>SNSは正しく使えば、毎日をもっと楽しくしてくれるツールだと思います。情報漏洩の危険性をきちんと知り、いつもより少し注意することで、安心して充実した学生生活を送りましょう。</p>
	<p>[P68 振り返りテスト]</p> <p>それでは、最後に「ばく漏れ防止ワークシート」を使って今日学んだことを振り返りましょう。</p>